

エポキシ樹脂系コンクリート表面素地調整材

サンユコート

L-265

サンユコートL-265は無溶剤型のエポキシ樹脂系パテでコンクリート表面の巣孔、不陸調整に優れた作業性と性能を発揮します。

- 用途
- コンクリート表面の巣孔、不陸調整用
 - コーティング、ライニング施工時の下塗り材
- 特徴
- 金コテ、金ヘラ等の作業性がよく、目づまり性に優れています。
 - 無溶剤のため肉やせがほとんどありません。
 - （財）日本下水道事業団コンクリート防食指針(案)素地調整材(Ⅱ)種適合品です。

■性状

項目	サンユコート L-265		測定方法
	主剤	硬化剤	
外観	灰色パテ状	茶色パテ状	目視
主成分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	
配合比	100	50	重量比
比重	1.40	1.50	JIS K 5400
可使時間	60分		200g/20℃
指触硬化	6時間		20℃
初期硬化	12時間		20℃
完全硬化	7日以上		20℃

■物 性

項目	サンユコート L-265	測定方法
硬度	70	HDD 20℃
引張強さ	12.8 MPa	JIS K 6911 20℃
圧縮強さ	78.4 MPa	JIS K 6911 20℃
曲げ強さ	25.5 MPa	JIS K 6911 20℃
接着強さ	5.5 MPa	JIS R 5201 20℃
耐衝撃試験	異常なし	JIS K 5400 20℃

- 使用方法
- 下地処理: コンクリート、モルタルなどの施工面のレイタンス、ゴミ油分は除去して充分乾燥して下さい。
 - 配合: 主剤と硬化剤を100: 50の重量割合で秤を用い正確に計量して充分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
 - 可使時間: 配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使時間は短くなります。
 - 養生: 養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。
- 注意事項
- 作業場所は充分に換気し、保護メガネ、マスク、ゴム手袋等の保護具を着用して下さい。
 - 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
 - 体質によってはかぶれることがありますので、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
 - 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
 - 使用後は容器を密封し、冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。
その他取扱いについては製品安全性データシート (MSDS) をご参照下さい。

平成13年4月 現在